

# Governor's

ガバナー月信 *Monthly Letter*

2011.6.30

vol. **13**



国際ロータリー第**2690**地区 (鳥取・島根・岡山)



美咲町大坪和の棚田 撮影/ 蜂谷秀人氏

## CONTENTS

### 【印刷物】

- |              |                       |              |  |
|--------------|-----------------------|--------------|--|
| <b>2</b>     | ガバナーメッセージ             | <b>14</b>    | 2010-2011年度におけるRI表彰  |
| <b>3</b>     | 地区代表幹事退任あいさつ          | <b>15・16</b> | 地区だより (5月分)<br>新入会員ご紹介<br>ベネファクター<br>恒久基金への寄付<br>ポール・ハリス・フェロー<br>米山功労者<br>訃報<br>クラブ寄付・個人寄付 |
| <b>4~7</b>   | ガバナー補佐退任あいさつ          | <b>17・18</b> | 地区だより (6月分)<br>新入会員ご紹介<br>ベネファクター<br>ポール・ハリス・フェロー<br>米山功労者<br>訃報<br>クラブ寄付・個人寄付             |
| <b>7</b>     | 編集を終えて                | <b>19</b>    | 出席報告 (5月分)   |
| <b>8</b>     | 大田RC創立40周年記念式典を終えて    | <b>20</b>    | 出席報告 (6月分)   |
| <b>8</b>     | 岡山旭川IRC創立20周年記念式典を終えて |              |  |
| <b>9</b>     | 新地区補助金 監査報告           |              |  |
| <b>9</b>     | 大韓民国第3680地区 地区大会に参加して |              |  |
| <b>10・11</b> | VTT (職業研修チーム) 報告      |              |  |
| <b>12</b>    | 米山記念奨学生オリエンテーション報告    |              |  |
| <b>13</b>    | 青少年交換委員会報告            |              |  |



2010-2011年度 国際ロータリー会長  
レイ・クリンギンスミス

2010-2011年度 ガバナー  
小林完治



## ガバナーメッセージ

# ガバナー退任にあたって

2010-11年度ガバナー 小林 完治

いま、国際大会出席のためやって来た、アメリカのジャズ発祥の地・ニューオーリンズで大好きな曲の流れるなか、ガバナー・ノミニーのとき、ガバナー・エレクトのとき、そしてガバナーに就任した一年間のことを思い起こしております。

ゴールを目前にして、眼科、歯科等多少のトラブルはあったものの総体的には健康で、伊藤文利年度へ襷を繋いで行くことが出来ることを幸せに思っております。

これも偏に渡辺好政元RI理事・橋本 譲RRFC・延原 正ZCCをはじめとする第2690地区のPDGの皆様のご指導と、地区役員の皆様、11名のガバナー補佐の皆様、地区内67RCのロータリアンの皆様のご支援とご協力の賜物と深く深く感謝いたしております。

2010-11年度のRIテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」であり、私は、地域において社会をよくするために、ロータリアンに積極的な活動をして頂きたいと考え、地区スローガンを「すすんで参加しよう。」といたしました。

この中から皆様方は、きっと何かを掴んで頂いたのではないのでしょうか。

2010年1月、私のガバナー年度はアメリカ・サンディエゴでの国際協議会に出席したときから、本格的に始まりました。

R財団の未来の夢計画における100のパイロット地区の中、日本で選ばれた6地区のうちの1つに、当地区が指定されたことや、3月11日に発生した東日本大震災の被害者の救済、更にこれに伴う福島原子力発電所の放射能もれなど、社会的にも前例のない事柄への対応が求められた一年であったように思います。

東日本大震災の被災者に向けた救援の呼びかけに対しては、これぞロータリアンと誇れる、お心のこもった対応をして頂きました。感謝いたしております。

第2690地区でも日本の他地区と同様に、各クラブでの懸命な努力に関わらず会員の減少(2010年7月1日3091人→2011年6月30日3028人)が進んでおり、これは焦眉の重要課題であります。ロータリーの活性化と社会での認知度・価値を高める為の抜本的検討が

必要であると考えています。

その為の努力も始まっています。

今や古典的となった「ロータリーの綱領」を一般市民にも分かりやすい日本語に翻訳する為の協議が日本のガバナー協議会において鳥居 滋PGを委員長として進められています。地域社会に認知されるには、ロータリーが一般市民にも分かりやすい、馴染みやすいものであれば、その事がロータリーの価値を高め、組織の拡大に繋がると考えています。

### ※ 財団未来の夢計画・パイロット地区指定

国際ロータリーの特徴を生かした「ポリオ撲滅プログラム」は「ポリオ撲滅まで後1インチ」と言われる成果を得ました。東京・麹町RCから始まり、WHO、国連、ユニセフなどを巻き込んだ、この大局的プロジェクトの経験等に学んで、RIとR財団は2003年頃から長期計画を立案し「ロータリーをもっと機能的で活力ある組織にかえて、更に発展させ人類に貢献する」ことを志向して、2010年7月から「新長期計画と財団未来の夢計画」を実施に移しました。

第2690地区は未来の夢計画のパイロット地区に指定されています。この3年間の試行期間は「RIとR財団」が車の両輪のように一体化して、2017年から始まる奉仕の第2世紀への展望を切り拓く為の斬新なプログラムを立案・実践することが期待されています。

「地域と世界でよい事をしよう」「より大きな、より内容の良い、より大胆な」発想で、ロータリアンにも又社会にとっても、より意義のあるロータリー活動に発展する為のプログラムを他地区に先立って試行する重責があります。

パイロット地区指定により、試験地区として新たにR財団運営委員会を立ち上げ、財団資金の運用・管理体制を整え、新地区補助金、グローバル補助金による、クラブ及び地区主催のプロジェクトの実施をすすめました。

初年度を経験して、これに対しては地区に裁量権が任されておりますので、クラブ、地区の長期ビジョンをさだめて長期計画の下に、地域社会にもっと大胆で効果的なロータリー活動へ発想の転換を考えても良いのではな

いかと思います。GSEから変じて職業研修チーム(VTT)は、新地区補助金でCKD(慢性腎臓病)職業研修チームをフィラデルフィアへ派遣しましたが、グローバル補助金のプロジェクトは今後の重要な検討課題です。

#### ※ 長期計画委員会とガバナー事務所の固定化

地区では、今後の会員減少、ガバナー選出の困難などを考慮して長期計画委員会を設立し、地区運営をより効果的・合理的にするために、ガバナー事務所の固定化、地区研修制度などを検討しています。何れに

しても、時代の変化に合わせてロータリークラブの価値を高め、魅力的になることが望まれます。

#### ※ 感謝!

この一年間、地区の皆様には公式訪問・地区大会等をはじめ大変お世話になりました。

お陰様でようやく一年の任期を全う出来ました。

皆様に厚くお礼を申し上げます。

今後のロータリー活動が一層、活性化することを心から願いながら伊藤年度へとバトンタッチいたします。



## 地区代表幹事退任あいさつ

### 退任挨拶

地区代表幹事 前 島 智 征

3年間にわたるホストクラブの責務を大過なく果たすことができました。ガバナーはじめ関係者一同、安堵の想いでいっぱいです。この間、多くの方々から賜りましたご支援に心より御礼申し上げます。

とりわけ延原地区研修リーダー、鳥居地区R財団委員長、渡辺元RI理事、橋本第3ゾーンRRFCの皆さまには懇切なご指導を頂戴しましたし、諮問委員会メンバーの地区内パスト・ガバナーの皆さま、ガバナー補佐の皆さまにも、地区役員として、あるいは諸研修行事を通じて、友情あふれるご協力を頂戴いたしました。また、地区代表幹事経験者の貴田様をはじめ更井様、古満様には、歴代ガバナー事務所の貴重な経験を惜しみなくご提供いただきましたことに、深甚なる敬意を捧げる次第です。

さて、もっとも大きな思い出は、ガバナー・エレクト年度スタートに際して青天の霹靂のように降下した「R財団夢計画」パイロット地区への指定でございます。前例なき業務の学習・準備に忙殺されましたため、その他の業務領域については新規プランや改革をできるだけ封印し、小林ガバナー提唱の「質素」「品格」「心配り」を念頭に、もっぱら前例踏襲に心がけました。

こうした方向性の中、新財団ルール(知識・情報)の摂取と蓄積をはかり、業務体制を確立する必要から、当地区ではガバナー事務所から独立した「地区R財団事務所」を設置することとなり、その財源確保のため、

(イ)新世代活動予算の削減、(ロ)ガバナー月信の減ページ(一部PDFへの移行)、(ハ)地区大会費の削減など、苦渋の決断を強いられました。しかし幸いにも、地区内各クラブをはじめ関係各位が快くご了承下さいましたおかげで、国内で最初にR財団から「新地区補助金申請」を受理されるという、パイロット指定地区としてこの上ない名誉を入手することになりました。

つぎに地区大会ですが、地区内ロータリアンの皆さまのご協力とコ・ホストクラブのご支援により、実力以上の成果をあげることができました。特に、RI会長代理の小沢一彦様からは、

◇精密な時間管理—予定時間にドンピシャ終了した

◇地区ロータリアンの士気の高さ—最後まで参加人数が減らなかった

◇感銘深い特別講演—櫻井よしこさんが素晴らしかった

の3点を挙げて高い褒辞を頂いたのは、望外の喜びでございます。

最後になりましたが、地区幹事並びにガバナー事務局スタッフを代表し、地区内67クラブ会長・幹事各位をはじめ、会員の皆様、事務局の皆様へ、心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

## ガバナー補佐退任あいさつ



第1グループ  
ガバナー補佐  
たに おか ひろし  
**谷岡 浩**  
(鳥取中央RC)

第1グループガバナー補佐退任にあたりご挨拶申し上げます。小林完治ガバナーの補佐として、如何程のお役に立てたのかなど、自問自答しています。

思えば補佐就任に先立つこと10か月前より研修が始まり、小林ガバナーより「ロータリー財団改革があり、未来の夢計画のパイロット地区に指定され、貴方達の年度から始まる」と告げられた時には、大変なことになったと驚くと共に、使命の重大さと不安を感じたことが強く印象に残っています。

不安の中でのクラブ訪問でしたが8クラブ凡てが温かく迎えて下さり、気持ちよく訪問の目的を達成することができま

した。それぞれのクラブには特有の伝統的な気風、気概が感じられ、又特色ある活動ぶりに接したことは、これからのロータリーの在り方への参考となり、多々学ぶことが出来ました。

「論語と人づくり」を主題としたIMでは、第1・第2グループの会員多数のご登録、ご協力を得て、無事終えることが出来ましたことに、感謝いたします。

取り分け全てのお膳立てを整えて下さったホスト倉吉中央クラブには心よりお礼申し上げます。

拙い補佐でしたが皆様のご支援に感謝し、各クラブの発展を祈念いたします。



第2グループ  
ガバナー補佐  
なが た あき お  
**長田 昭夫**  
(米子RC)

真摯で魅力ある小林ガバナーのご指導を得たこの一年は、緊張感に満ちたものでありましたが、一面楽しくもあり、変革の途上にあるRCの作戦現場を垣間見ることの充実感さえ感じたのでした。担当の第2グループ運営にあたり、まず要覧で「ガバナーを援助する」ことが自らの「役割と責務」であることを確認し、その姿勢を貫きつつ緻密なプログラムに臨んだつもりです。ガバナー事務所に気を揉ませたのでは……と思ったことしばしばで申し訳なく、でもやっとゴールにたどりつくことができました。

第2グループは5クラブで、すべてスポンサー関係で繋がっており、クラブのリーダー同士の交友関係も緊密で、気力

が漲っていました。従って「R財団夢計画」パイロット地区についての管理運営への理解は、各クラブ共今後さらに深まるであろうかと期待できます。またIMの開催については、ホストの倉吉中央RCの少人数での企画運営はすばらしく、感謝に耐えられません。平井鳥取県知事の「次世代への継承と地域への想い」、安岡活学塾の「論語のこころ」のお話、「音楽でつながる人、声、こころ」の演奏は、地区全体の皆さんにもお聞かせしたかった意義あるイベントとなり、評価も抜群でした。

入会40年目、得がたい大きな感激を与えて戴いた小林完治ガバナー並びに地区内ロータリアン各位に心から感謝を申し上げます。



第3グループ  
ガバナー補佐  
お むら あき ひろ  
**小村 明弘**  
(松江南RC)

第3グループガバナー補佐としての役割が終了し、感慨一入のものがあります。顧みますと一昨年7月に第3グループから推薦を受けまして以来、「百尺竿頭一歩を進めん」の心境で努めて参りました。30年のロータリー人生の中で最も充実した一年余であった感を深くしております。

小林完治ガバナーを始め歴代のパスト・ガバナーのご指導を受けながら、またガバナー事務所の陰ながらのご支援を得て、大過なく責任が果たせましたことを深く感謝申し上げます。

パイロット地区としての新しいロータリー事業の取り組みにおいて、真に小林ガバナーの手足と為り得たか些か疑問で

はありますが、CKDの予防普及のキャンペーンを行ったことや、頻回のクラブ訪問・会長幹事会等によって、その時点・時点で微力を尽くしたと自負しております。

また第3・4・5グループ共同開催のIMにつきましては、ホストクラブの一丸となった取り組み、松江4クラブの全員登録をはじめ各クラブのご協力を得て真摯に・盛大に挙行できましたことを各位に御礼申し上げます。

最後にご支援頂きました第3グループ会員の皆様に心から感謝を申し上げ、それぞれのクラブが益々充実発展されんことを祈念致しまして退任の辞とさせていただきます。

## ガバナー補佐退任あいさつ



第4グループ  
ガバナー補佐  
もり やま まさる  
**森 山 勝**  
(出雲中央RC)

2009年の9月、初めて岡山に向かう特急「やくも」の車窓からは、紅葉には少し早い山々が見えました。あれから1年と10ヶ月、今は新緑が眩しく、身も心も安らいだ癒しの眺めであることか。

初めて小林ガバナーと笑顔での握手。前島地区代表幹事、延原地区研修リーダーを始め地区役員、そして11名の同期ガバナー補佐、又、第4グループの会長・幹事と多くの会員の皆様方との出会いに、心より感謝申し上げます。

クラブ・アッセンブリーを含め、第4グループ内5RCに6～7回訪問しました。それぞれが特徴を持った年次計画を立てて取り組み、立派に実行し、果たされました事に、敬意と御礼を申し上げます。

す。

又、今年度は周年行事の多い年で、我がクラブも含め、県内の東西5クラブに出向き、親しく交流・親睦を深める事ができました。

ガバナー補佐を拝命致してから、微力ながら誠心誠意務めさせていただきました。

この間、素晴らしいロータリアンの方々と出会い、交流を通して、多くの事を学び、改めて、ロータリーの奥深さを痛切に感じて、今生の喜びとともに、勉強させられた一年であったと思っています。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



第5グループ  
ガバナー補佐  
もり た やす あき  
**森 田 泰 精**  
(益田RC)

第5グループ、ガバナー補佐退任にあたりご挨拶申し上げます。

就任の勧めを受けたのは2009年の初春でありました。グループ内の輪番順序でもあり、2010-2011年度ならば、長い間務めた自治会関係の仕事を、2010年3月末には辞する覚悟であったので、引き受けました。

第2690地区が「未来の夢計画」パイロット地区の榮譽を受けられたことは、誤算でありました。

2009年9月の第1回次期ガバナー補佐会に始まり、次期ガバナー補佐として岡山へ参上したのは、地区研修セミナー・地区協議会等を含め7回であり、＜次期＞の取れたガバナー補佐会は4回であり

ました。

第5グループに在る5クラブに、各3回訪問しました。1回目はガバナー公式訪問前とし、クラブアッセンブリーと地区目標達成への努力を願い、2回目は地区大会への参加依頼、3回目はIMへの多数の登録を求めたこと等が主題でした。

第5グループに在る5クラブは、各々大きい課題・問題を抱えながらも「超我の奉仕」という目標を目指し、努力されている事は心強い限りでありました。

小林ガバナーはじめ地区役員の方々のご指導と、各クラブ会長・幹事各位のご支援に感謝申し上げます。



第6グループ  
ガバナー補佐  
さな だ のぶ よし  
**眞 田 信 典**  
(総社吉備路RC)

第6グループ、ガバナー補佐退任にあたりご挨拶申し上げます。

任期1年と知らされておりましたが、9月よりガバナー補佐としての勉強会が始まり、小林完治ガバナー・前島地区代表幹事・延原地区研修リーダー・鳥居パスト・ガバナーなど、多くの先輩ロータリアンのご指導をいただき、10か月間の研修期間を終え、2010年7月より、いよいよ本番に入りました。

第6グループ8クラブのクラブ協議会にガバナー補佐として訪問しました。初仕事は、わがクラブのスポンサークラブである総社RCであり、日ごろから交流もあり、多くの失言があったかと思いますがロータリアンの友情としておおらかに受けて頂き、思いのほかスムーズに訪問

が出来たことに心から感謝申し上げます。その後のクラブ訪問も無事終えることができました。各クラブ共素晴らしい活動をされており、私の方が教えられる事が多く、大変良い勉強をさせていただきました。

今年度よりスタートした夢計画、パイロット地区、新地区補助金制度など新しい取り組みに対しては不十分な対応であったことを反省しております。東日本大震災直後のIMの開催に関し、小林ガバナーほか幹部の皆様、第6グループ会長・幹事、会員の皆様方の絶大なご協力のおかげで、大成功に終えることが出来たことに、心から感謝申し上げます。

## ガバナー補佐退任あいさつ



第7グループ  
ガバナー補佐  
なんば ぎょういちろう  
**難波 恭一郎**  
(児島RC)

ガバナー補佐を退任するに当り、先ずもって、無事務めることが出来ましたことに深く感謝申し上げます。

これも偏に小林ガバナー、前島地区代表幹事、地区の皆様のご指導と、内外の諸先輩から賜ったご助言により、大役を果たすことが出来たものと考えます。

この間多くの人々と出会い、経験を積み、学習を重ねました。これは私にとりまして何ものにも代え難い大きな財産になりました。それは自分のクラブをより理解することに繋がりました。

更に、地区スローガン「すすんで参加しよう。」のもと、多くの会議、研修に参加することにより、己のロータリー感

が変化したように思います。

児島RCでは、会員各位のご協力によりIMの討議を重ねてくださり、RI年次テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」を念頭に、児島発の素晴らしい講演、和める懇親会など、ご高配を頂き厚く御礼申し上げます。

多くの皆様のご支援を仰いだ一年でございましたが、第2690地区のロータリアンの皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



第8グループ  
ガバナー補佐  
なか にし かん じ  
**中西 寛治**  
(津山中央RC)

1年と10ヶ月、大変貴重な経験をさせていただきました。関係各位の皆様本当にありがとうございました。小林完治ガバナーの誠実で温かい人柄に接する事ができた事。ガバナー補佐会で毎回指導して頂いた地区研修リーダーの延原正様、「初めての電話」一本で快く地区協、職業奉仕部門の講師を受けて頂いた渡辺好政様、IMの時に「夢計画」の講師をして頂いた鳥居滋様。今まで雲の上の存在だった方々を、任期中とても身近に感じる事ができました。また他グループの10人のG補佐の皆さんと親しく研修ができた事など、ロータリー活動の視野が大きく広がりました。

クラブの訪問は、実に楽しく有意義でした。それぞれのクラブは強い個性を持ち、委員会活動は建設的でした。今年度は「未来の夢計画」の試行初年度にあたり、3つのクラブが新地区補助金を利用し、すばらしい社会奉仕活動を実践されました。申請までの準備期間はわずかでしたが、財団に寄付したお金が地元の奉仕活動の資金に還元された意義深い事業だと思っています。

最後に2月6日、第8・9グループ合同IM開催に対し、全員登録で臨んで頂きすばらしい研修と親睦ができた事に御礼を申し上げ、退任の挨拶と致します。



第9グループ  
ガバナー補佐  
し あく たける  
**塩 飽 健**  
(岡山北西RC)

この一年間を振り返りますと、誠に粗末なガバナー補佐であったとつくづく感じます。しかし何とか仕事を終える事が出来たのは、一重に小林ガバナーはじめ前島地区代表幹事、その他多数の各クラブの皆様方の温かいご支援の賜であり、改めて深く感謝致します。

仕事の手始めに、昨年5月末よりクラブ訪問を開始しました。各クラブからは温かい歓迎を受け、また色々とクラブ自体の奉仕活動をお聞きし、非常に勉強になりました。

10月2日の地区大会地区指導者育成セミナーで第2700地区パスト・ガバナー廣畑富雄様より「ロータリーの心と原点」の講演をお聞きし、日頃の疑問解決に役

立ちました。

本年2月6日に第8・9グループIMを津山中央ロータリークラブと合同で開催し、無事に終えることが出来ました。

今年は我がクラブの20周年記念事業の予定がありましたが、3月11日に東日本大震災が発生した為、予定を変更し、祝宴を中止してその費用を募金に回しました。

色々な経験をさせて戴きました1年でしたが、ガバナー事務所及びグループ内各クラブの皆様方のご支援により無事終了できました。深謝致します。

皆様方にはご自愛の程、お祈りいたします。

## ガバナー補佐退任あいさつ



第10グループ  
ガバナー補佐  
きだ 貴田 茂  
(岡山南RC)

ガバナー補佐の大きな役割は、ガバナーとクラブを継ぐガバナー公式訪問の前に各クラブのクラブ協議会を訪問し、それぞれのクラブの状況をガバナーに報告することと、IMを開催することです。小林ガバナーの基本的スタンスは「質素・品格・心配り」であり、地区スローガンは「すすんで参加しよう。」であります。小林ガバナーの思いを噛み締めて開催したIMは「安・短・密・楽」をコンセプトにして、ロータリーの本質を考える勉強の場としました。開催準備の中で多くの方と出会い、多くのことを学びました。

講演をお願いした2010年RI研修リーダーの江崎柳節第2760地区PGから「ロー

タリー殺すにゃ刃物は要らぬ。前年通りにやればいい]変えてはいけないもの(奉仕哲学)と変えなければいけないもの(新しい奉仕の試みに挑戦)等を。ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)日本支部委員の川妻二郎第2710地区PGから「ロータリアンのリーダーシップとはモチベーションを高めること」とRLI研修の進め方を。また、座談会コーディネーターの延原PGには会員の維持、補強についてお話いただきました。詳細はIM報告書を是非ご覧下さい。

交流と親睦から信頼が生まれることを確信し、ガバナー補佐として素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝いたします。本当にありがとうございました。



第11グループ  
ガバナー補佐  
ささき 佐々木 浩史  
(岡山城RC)

就任の時の挨拶に「私の場合、文字通り若輩者で力不足ではありますが、担当クラブの特色やニーズを十分踏まえ、一生懸命ガバナー補佐として務めていくつもりです」と記しました。この一年をふり返り、どこまで実行できたか少し心許ないところです。

しかし、担当する6クラブを各4回程度訪問し、それぞれのクラブで奉仕活動・クラブ運営で努力されている点、工夫されている点等に触れるにつけ、多くのことを学ぶことができました。各クラブの会長・幹事様をはじめとする会員の皆様方たいへんありがとうございました。

また、第10・11グループ合同IMは、改めてロータリーの基本を知ろう、ロー

タリー情報を学ぼうというコンセプトで、「安・短・密・楽」のキーワードをもって挙行いたしました。手前味噌になるかもしれませんが、成功裡に終わることができました。この合同IMにおいては、第10グループガバナー補佐の貴田様をはじめ、岡山南RCの方々にはたいへんお世話になりましたので、改めてお礼申し上げます。

最後になりましたが、小林完治ガバナーのご指導の下、前島地区代表幹事をはじめとする地区の各担当幹事の皆様には何かとお世話になり、ありがとうございました。この一年間の経験をこれからのロータリー生活の中で生かしていきたいと思っております。

### ■ 編集を終えて

最近「熱中症」というあまり馴染みのなかった単語が、日本中を飛び交っております。

我がクラブからガバナーとして小林完治パスト会長が選任されることになったのは、3年ほど前のことです。

当時は、まるでよそ事のように、いつの間にか日々が流れ、気づくと、ガバナー年度はどんどん迫っておりました。

「ガバナー月信」を担当するについても、如何に取り組んでいけばよいのか、すべては手探り、夢探りの状態でした。

前島地区代表幹事を中心に検討を重ねた結果、経費節減のため全て紙媒体であった記事を、8ページのみを紙とし、残りはガバナー事務所のホームページ(PDF版)に掲載することにいたしました。

このことについては、各クラブの事務局に向け、また機会を捉え、ご理解を頂くよう努めて参りましたが、充分とはいかなかったかも知れません。

「水」に焦点を置いた表紙の写真は、原則として我がクラブのチャーターメンバー蜂谷俊夫パスト会長のご子息・秀人氏にご協力頂きました。さらに、月によっては折々の事業に関連の深いものをと、

小林和義会員からも提供がありました。

出版に当っては、2008-09年度出版委員長をお務めになられた、岡山東RCの若林氏から、いろいろとアドバイスを頂きました。心から感謝いたしております。

ガバナー年度がスタートしてからは、常に時間との競争でした。

原稿をお願いいたしました方々には、どなた様も快くお引き受け頂き、ありがとうございました。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

いずれにいたしましても、地区のロータリアンの皆様方と各クラブ事務局の皆様、更にガバナー事務所の皆様のご理解とご協力が頂けたればこそと、出版委員一同心から感謝いたしております。また、(株)テイクオフ酒井さんには出版にあたり終始誠意をもって支えて頂きありがとうございました。お蔭様で、ようやく熱中の1年が終わります。まだ暑い日々が続きますが、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

出版委員長	古南倫子	副委員長	内山一三		
委員	森 英文	松下典裕	黒田英則	坂本裕平	
	竹下俊彦	岡永 正	田中英樹	和田治郎	

## 大田RC創立40周年記念式典を終えて



大田ロータリークラブは、平成23年5月15日鳥根県立男女共同参画センター「あすてらす」において創立40周年記念式典を挙行政しました。

東日本大震災への配慮を致しながらの開催となりました。

来賓には小林完治ガバナーをはじめ竹腰大田市長、山本茂生パスト・ガバナー、原久義パスト・ガバナー、葛尾信弘直前ガバナー、姉妹クラブの武田恒雄会長を始めとする笠岡ロータリークラブの会員とご夫人

会長 齊藤 寛

の皆様、友好クラブの台湾新營扶輪社の方々、県内各クラブの会長・幹事の皆様・当クラブに日頃よりご支援ご協力を頂いています各団体の代表の皆様、当クラブのOBの皆様と会員のご夫人方に御臨席頂き厳粛に式典を挙行政することが出来ました。しっかりと感謝を表し、御健闘、御活躍頂いた方々を表彰し、大田RCの短・長期の目標を掲げさせて戴きました。

式典に先立ち4月17日記念事業として「私たちの健康は私たちの手で」の講題による地元出身の順天堂大学大学院教授の田平武先生の講演会とHANZO氏によるミニライブ、そして社会福祉法人の森山登美子氏ほか3名による生き生き3人トークショーを開催し、満場の方々が大いにご満足頂きました。併せて「銀、ギン、ginスポーツクラブ」へ運動器具一式を贈呈しました。また、記念式典での記念品を取りやめ、講演会時に集まった東日本大震災の被災地への義援金と合わせて、30万円を大田市長へ託しました。

## 岡山旭川RC創立20周年記念式典を終えて



岡山旭川ロータリークラブは、平成3年2月27日岡山中央ロータリークラブをスポンサークラブとして会員55名により発足しました。そして、本年5月29日に創立20周年記念式典を挙行政しました。

3月11日に発生した東日本大震災に配慮し、出来るだけ簡素に式典を祝いたいと考え、RI第2690地区小林完治ガバナーをはじめ、本徳地区副代表幹事、貴田ガバナー補佐と第10グループの会長幹事様にご臨席賜り、御祝辞を頂戴致し無事終了することが出来ました。

会長 近藤 章浩

現在会員は28名と減りましたが、少数精鋭の意気で本年1年、「職業奉仕」の学習として、会員自らの職業について卓話をするに、既におよそ半数の会員が済ませております。

そして、新世代の子ども達に、環境への理解と「生きる」ことについて考えさせようと、「アマモの種取りから植え付けまで」と「田んぼの学校」の事業に取り組みました。会員も共に汗を流し、一段と成長したように思います。また、東日本大震災復興支援の街頭募金も岡山駅頭にて2度行い、次も場所を変えて行うよう計画しています。

この様に地元に着した奉仕活動をこれからも行いたいと、ビジョン委員会で中長期的な計画を練っています。

20周年を記念して国際奉仕委員会がネパールの学校の子供達にパソコン等を贈り、校長先生と子供達2人を式典に招待しました。

今後は発足当初の55名の会員に近づける努力を固く誓い、25周年に向けた歩みを進めて参ります。

## 新地区補助金 監査報告

2010-11年度 新地区補助金を利用して、  
下記プロジェクトを実施致しました。

- ・クラブ提唱 33プロジェクト
- ・慢性腎臓病の治療・予防に関する  
職業研修チーム派遣
- ・奨学生 2名

去る6月13日に、地区ロータリー財団監査委員  
により、新地区補助金の参加条件に則り、すべての  
プロジェクト資金が適正に支出され、必要な書  
類が作成されていることが確認されました。

### 監査報告書

私たち第2690地区ロータリー財団監査委員会は、2010-2011年度の新地区補助金に関して、参加したすべてのロータリークラブ及び地区の財務管理計画とその実施状況について監査しました。

監査の結果、すべてのクラブ及び地区は補助金を参加条件に則り適正に支出しており、必要とされる書類は適正に作成されておりました。

従いまして、2010-2011年度における新地区補助金の執行は適正妥当であることを認めます。

2011年6月13日

第2690地区ロータリー財団監査委員会

監査委員長 延原 正 

監査委員 佐々木 浩史 

監査委員 松下 典裕 

## 大韓民国第3680地区 地区大会に参加して

パスト・ガバナー 森下和郎

去る4月22日、23日の2日間、大韓民国大田市において、姉妹縁組地区であるRI第3680地区 地区大会が開催されました。小林完治ガバナーが当地区 地区協議会と日程重複の為、パスト・ガバナーとして、私が代理出席いたしました。

4月22日の夜6時より大田市リヴィエラホテルにて、RI会長代理歓迎晩餐会が開催されました。地区

内11グループの会長、幹事出席のもと、盛大に催された席上、写真の如く、RI会長代理と朴地区ガバナーと、記念品の交換を致しました。

翌日23日はアートホール会場にて本会議が開催され、記念式典の中で、小林ガバナーの祝辞を代読致しました。その後、韓国テレビのアナウンサーのインタビューを受けるなど広報に努め、会員の皆様と大いに友好を深めた後、24日無事に帰岡致しました。



## VTT (職業研修チーム) 報告



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
腎・免疫・内分泌代謝内科学 教授  
岡山大学病院病院長  
日本腎臓学会理事長

### 榎野 博史

(岡山南ロータリークラブ)

ロータリー財団「未来の夢計画」に基づく、RI第2690地区からの職業研修チーム(VTT)として、2011年3月下旬より米国Philadelphiaに1週間弱滞在しました。今回のVTTのテーマとして慢性腎臓病(CKD)を取り上げていただいた背景には、末期腎不全による透析患者数の増加と、CKDが心筋梗塞、脳卒中等の心血管疾患の危険因子となることがあります。

このたびのVTTでは、米国におけるCKDコホート研究(CRIC)の主任研究者であるPennsylvania大学臨床疫学生体統計学センター長のHarold I. Feldman教授

に受け入れをお願いし、同研究室に留学中である濱野高行先生のご尽力のもと、研修を実施させていただきました。米国でも屈指のPennsylvania大学のスタッフの先生方の講演やmeetingを通じて米国でのCKD診療の現状を多岐にわたり研修することが出来ました。また、私も「日本におけるCKD対策」について講演を行い、わが国におけるCKD対策の現状について紹介させていただきました。

CKDの原疾患は糖尿病や高血圧が多く、医師のみならず、看護師、管理栄養士、保健士などの職種が協力してCKD患者の診療に当たることが重要です。今回の研修成果をRI第2690地区、ひいては日本におけるCKD対策にも反映させ、CKD進展並びに透析患者数増加を抑制させる有効な医療システムを開発することを今後の目標としたいと考えております。

最後に、今回の機会を頂きましたRI第2690地区の会員の皆様に、心より感謝申し上げます。



岡山済生会総合病院  
副院長  
腎臓病・糖尿病総合医療センター長

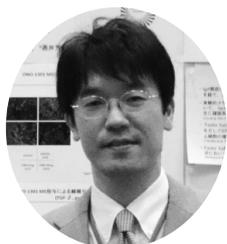
### 平松 信

(岡山北西ロータリークラブ)

RI第2690地区の職業研修チーム(VTT)として、2011年3月26日から4月1日までの日程でフィラデルフィアに派遣していただき、慢性腎臓病(Chronic Kidney Disease: CKD)をテーマに、日米の医療事情について意見交換をすることができました。

また、Frankford-Northeast Philadelphia Rotary Club(Thomas Finnegan会長)の例会に出席し、ロータリーの国際交流を深めました。多くの方から東日本大震災に対してのお見舞いをいただきましたが、世界の中の日本を考え直す機会となりました。

今回の研修にあたり、小林完治ガバナーをはじめ第2690地区の関係者の皆様、ならびに米国でお世話になりました皆様に、心から感謝申し上げます。



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
腎・免疫・内分泌代謝内科学  
講師

### 前島 洋平

職業研修チームとして、2011年3月26日より約1週間、米国Philadelphiaを訪問させていただきました。榎野博史教授とも御親交のあるPennsylvania大学のFeldman教授と、同教室の濱野高行先生にご尽力いただき、全米でも屈指の同大学腎臓内科を中心に大変充実した研修を行うことが出来ました。

今回の研修では、各職種から成る職業研修チームで、米国における1)CKDの診断・治療と疫学研究の現状、2)血液透析、腹膜透析、腎移植の現状、3)CKD医療連携の実際、について研修させていただきましたが、今後の当地区ならびに日本における効果的なCKD対策に役立てていくことができるよう精進する所存です。準備段階より大変お世話になりましたRI第2690地区会員の皆様に深謝致します。





岡山県立大学 保健福祉学部栄養学科  
准教授 管理栄養士

## 富岡 加代子

多くのご高名な先生方のお陰で大変刺激的で濃厚な研修期間を過ごすことが出来ました。CKDの取組みが合理的に、そしてシステムティックに進められている事に大変驚きました。特に移植医療や在宅治療の充実、そしてチーム医療を支えるスタッフの意識の高さに敬服しました。と同時に日米の食の文化の違いを感じ、我々の国の良さを残しながらCKD対策を進めていきたい、いつまでも保険の恩恵を受けられる国でありますようにと願います。



岡山市保健所健康づくり課 副主査  
保健師

## 山本 静子

今回の研修で、米国の医療・社会保障システムやCKD診療システムの実際を知り、日本との相違点に分かり、行政におけるCKD対策の参考となりました。また、多職種で構成された研修チームであったことで、各々の専門的視点での議論や意見交換が深い学びとなり、多くの出会いもありました。

今後は本研修で得た事を地域の皆様の健康づくりに役立てたいと思います。このような機会を与えていただき感謝申し上げます。



岡山済生会総合病院  
腎臓病センター 看護師長

## 三上 裕子

今回の研修では、異国での医療現場を知ることができました。現在看護師として総合病院で実際に働いているので、CKDや透析（血液透析・腹膜透析）の現状がよく理解できました。また、合併症が多くリスクの高い患者や、自己管理不良の患者など、同じ問題を共有できました。

今後も、定期受診の必要性や患者教育を充実させ、チーム医療で医療側の協調性を高めていきたいと思えます。



山陽新聞社 編集局社会部  
記者

## 内田 圭助

21世紀の新たな国民病といわれるCKD(慢性腎臓病)診療の最前線、米フィラデルフィアへの職業研修チーム(VTT)に参加させていただいたことに感謝申し上げます。

研修自体はかなりのハードスケジュールで、「その全てを吸収できた」と胸は張れませんが、多くの知見を得ることができたことを大変うれしく思います。CKDの診断・治療は「チーム医療で取り組まなければならない」というのが、私なりに出てきた結論です。貴重な今回の経験を基に今後も折りに触れ、CKDに関する新聞記事を掲載していきたいと考えています。



## 2011学年度 米山記念奨学生オリエンテーション報告

米山記念奨学会委員長 伏見 正

5月14日（土）にアークホテル岡山において、新規米山記念奨学生のオリエンテーションを開催しました。小林完治ガバナー、森 嵩正米山記念奨学会理事、前島智征地区代表幹事、高木新一次期委員長をはじめ、米山学友会から祝会長、ラマン次年度会長にご出席いただきました。従来、オリエンテーションには、世話クラブ現会長にご出席をお願いしていたようですが、今年度は、新規奨学生との関わりがより深いと思われる会長エレクトにご出席をお願いしました。そのため、新規奨学生17名（クラブ支援1名を含む）と、その世話クラブから会長エレクトとカウンセラーにお越しいただき、総勢56名になりました。

講師には、大阪日本語教育センターの教師 磯田郁子先生（大阪東淀ちゃやまちRCの現会長として活躍中）をお迎えし、「異文化コミュニケーション」と題して、日常留学生に接している先生ならではのエピソードをご紹介いただきました。文化や習慣の違い、食べ物への理解など、疑問に感じた時には素直に聞く、伝えることが大切であること。また、日本人は会話の中で相づちを打ちますが、真剣に聞けば聞くほど相づちを打たない文化もあること。日本人は「ありがとう」と何度も御礼を言われるのが大好きであること。例え

ば食事をごちそうした時には、その場で御礼を言われるだけでなく、次に会った時にも「先日はありがとうございました」と言われるのを待っていること。しかし逆に留学生からすると、「また食事に連れて行って」と催促しているようで憚られる思いがあることなどを伺い、今後の交流の上で、カウンセラーにも奨学生にも役に立つと思われる内容でした。

引き続きオリエンテーションでは、米山記念奨学会の特徴である世話クラブ・カウンセラー制度や、奨学生としての心得や規定について説明しました。ルールに反した場合には資格を失い奨学金が打ち切られることを伝えた上で、確約書に署名いただいたことにより、17名は晴れて正式に米山記念奨学生になりました。その後、小林ガバナーから、桜模様の奨学生バッジと4月・5月分の奨学金を手渡しました。

懇親会では、クラブごとに、奨学生・会長エレクト・カウンセラー様からスピーチをいただき、終始和やかな雰囲気の中、お開きとなりました。

奨学期間を終了し別れる際には、悲しくてお互い号泣するほどの関係になることを目標に、交流を楽しんでいただきたいと思います。



## 2011学年度 米山記念奨学生名簿

米山記念奨学生	性別	国籍	大学名	世話クラブ	カウンセラー
スーミン 淑 敏	女	中国	鳥取大学	鳥取	西田 良平
フビン 胡 斌	男	中国	鳥取大学	鳥取中央	浜田 重喜
アブリティ アブリティ 阿不来提,阿不力提甫	男	中国	鳥取大学	鳥取北	田村 文男
ラフィク, アシク・マハムド RAFIQ, ASHIQ MAHMOOD	男	バングラデシュ	島根大学	出雲中央	堀江 卓史
ツェンデアユージ, ガンドルゴル TSEND-AYUSH, GANDOLGOR	女	モンゴル	島根大学	出雲南	須谷 生男
オウ エイ 王 穎	女	中国	島根県立大	浜田	岩元 正一
オウ レイ 王 磊	男	中国	島根県立大	益田	田原 裕司
キン キン JIN, XIN	女	中国	島根県立大	益田西	高橋 伴典
チェ ボラム 崔 ボラム	女	韓国	吉備国際大	総社 吉備路	高見 佳久
メイ, ワンナリー MEY, VANNARY	女	カンボジア	吉備国際大	高梁	川崎 正志
チン シウ 陳 思 宇	男	中国	倉敷芸術科学大学	倉敷東	山田 暁

米山記念奨学生	性別	国籍	大学名	世話クラブ	カウンセラー
リュウリリ 劉 莉 莉	女	中国	倉敷芸術科学大学	倉敷南	藤岡 克志
イジョンヒ 李 正 姫	女	韓国	岡山大学	岡山東	勤藤 晋
WU, BAIYILA 呉, 白乙拉	男	中国	岡山大学	岡山中央	吉田 守
カトリ・チェトリ, プラカシュ KHATRI CHHETRI, PRAKASH	男	ネパール	岡山理科大学	岡山南	田村 陽久
リュウ シュン セン LIU, CHUN-QIAN	女	中国	岡山大学	岡山城	内田 博子
オウ ケイ ラン 王 桂 蘭	女	中国	岡山大学	岡山西南	佐藤 能之
マオ, ティアリー THEARY MAO*	女	カンボジア	吉備国際大	高梁	仲田 永造
ホウ チョウ ホウ CHAO-FENG BAO*	女	中国	吉備国際大	高梁	飯塚 貞行
リサクイ 李 作 維*	男	中国	島根大学	松江	谷口 博則
ティン・ミン・ホン THINH MINH HONG*	女	ベトナム	島根大学	松江南	古志 勝俊

\*印は継続奨学生

## 青少年交換委員会報告

青少年交換委員長 猪木 健二

2010-11年度は、当地区においても3名の派遣予定学生を得て、平穏無事に1年を経過する筈でした。

しかし、3月11日に東日本大震災が発生。出雲南ロータリークラブ受入留学生（INBOUND）のサラさんも、親御さんのご意向に従い、緊急帰国してしまいました。放射能汚染を恐れたのです。

そして、本プログラムは、本来「交換」留学生制度であるにもかかわらず、8月からの受入学生が1名しか確保できませんでした。これも、放射能汚染による

危険のある日本への留学を、先方地区が見合わせたためでした。

例年になく、関係者の皆様にはご負担、ご心配をお掛けしたことと思います。特に、サラさんのお世話をされていた出雲南ロータリークラブの皆様のご苦労に対し、心よりお礼申し上げます。

最後に、次年度派遣される3名の学生達が、充実した留学生活を送られることを祈念すると共に、1年後成長した姿で再会できることを楽しみにしています。

### ●派遣学生



菅原 空  
(すがはら あきら)  
湯梨浜高等学校3年  
倉吉RC推薦



隅田美莉  
(すみだ みり)  
米子私立北斗高校2年  
米子南RC 推薦



岡村光隆  
(おかむら みつたか)  
岡山高等学校1年  
岡山後楽園RC 推薦

### ●受入学生



サマンサ キャサリン ハドソン  
RID6600 Bowling Green RC推薦  
倉吉RC

## 2010－2011年度におけるRI表彰

### ◆ 意義ある業績賞

下記のクラブが、2010－2011年度 RI 意義ある業績賞を受賞されました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

松江東RC

海辺のフォーラム

～「日本海の漂着ゴミを通し市民と共に海の環境を考える」及び「海岸清掃の実施」～

### ◆ 特別会長賞

下記のクラブが、2010－2011年度 RI 特別会長賞を受賞されました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

岡山南RC

### ◆ 会長賞

下記の24クラブが、2010－2011年度 RI 会長賞を受賞されました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

米子RC、米子東RC、松江東RC、出雲RC、出雲中央RC、出雲南RC、益田RC、  
益田西RC、井原RC、笠岡東RC、倉敷南RC、倉敷瀬戸内RC、津山RC、  
津山中央RC、岡山東RC、岡山北西RC、岡山後楽園RC、岡山旭川RC、  
岡山中央RC、岡山北RC、岡山城RC、岡山岡南RC、岡山丸の内RC、岡山西南RC

### ◆ 会員増強・拡大賞

下記のクラブが、2010－2011年度 RI 会員増強・拡大賞を受賞されました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

- ・ 最高の増加率 …………… 倉敷南RC
- ・ 最多数の新会員入会 …… 倉敷南RC
- ・ 最高の会員維持率

倉吉中央RC、米子中央RC、江津RC、大田RC、井原RC、笠岡東RC、高梁RC、  
玉島RC、倉敷瀬戸内RC、津山RC、津山中央RC、津山西RC、赤磐RC、備前RC、  
岡山北西RC、岡山中央RC、牛窓RC、岡山備南RC

### ◆ 会員増強推進計画の表彰

下記のクラブが、2010－2011年度 RI 会員増強推進計画の表彰を受けられました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

- ・ 会員維持 …………… 岡山北西RC
- ・ 資格ある新会員の勧誘 …… 笠岡東RC

## 地区だより(2011年5月)①

### ◎ 新会員ご紹介



土井利昭  
(倉吉東RC)



尾西正人  
(倉吉東RC)



白石貢也  
(松江RC)



増野泰樹  
(益田RC)



青木正美  
(益田RC)



市川博康  
(大田RC)



岸本浩二  
(岡山RC)



前田達也  
(岡山RC)



秋定 健  
(岡山後楽園RC)



勝間田達広  
(岡山南RC)



入江祥子  
(岡山岡南RC)



豊田栄治  
(岡山岡南RC)

### ◎ ロータリー財団への寄付

#### ベネファクター



田中 清  
(鳥取中央RC)



武田恒雄  
(笠岡RC)



大河寛子  
(高梁RC)

#### 恒久基金への寄付



佐藤政夫  
(井原RC)

#### ポール・ハリス・フェロー



河原治子  
(平田RC)



加藤 昇  
(平田RC)



園 裕  
(平田RC)



高砂明弘  
(平田RC)



恒松克己  
(平田RC)



内田節夫  
(平田RC)



物部弘美  
(高梁RC)



小林重樹  
(高梁RC)



齋藤 齊  
(倉敷南RC)



桑田育郎  
(倉敷水島RC)

### ◎ 米山記念奨学会への寄付

#### 米 山 功 労 者



桑田育郎  
(倉敷水島RC)



福井 彰  
(美作RC)



池本敏朗  
(備前RC)



近馬俊二  
(備前RC)



大饗 守  
(備前RC)



浮田三郎  
(岡山中央RC)

### 訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



谷口 充 名誉会員 (倉吉中央RC)  
2011年5月21日ご逝去 (享年84歳)  
1994年4月6日入会  
医療法人 清生会 谷口病院 名誉顧問、  
社会福祉法人 福生会 三喜苑 名誉顧問  
チャーターメンバー、初代会長、P.H.F



入江良之 会員 (岡山東RC)  
2011年5月2日ご逝去 (享年74歳)  
1979年1月4日入会  
株式会社 入江工芸社 社長 ディスプレイ業  
1986-87年度 幹事、2002-03年度 会長、  
M.P.H.F、第3回米山功労者

## 地区だより(2011年5月)②

### ● ロータリー財団への寄付

#### クラブ特別寄付(年次寄付)

倉吉東RC …………… 564.68 ドル (ミリオンダラーミール・ 新入会員寄付)	総社RC …………… 545.49 ドル (ミリオンダラーミール)
鳥取中央RC …………… 731.00 ドル	高梁RC …………… 3,180.00 ドル
松江南RC …………… 634.15 ドル (ミリオンダラーミール)	倉敷中央RC …………… 760.00 ドル
笠岡東RC …………… 121.95 ドル (ゴルフ同好会より)	倉敷水島RC …………… 966.77 ドル (ミリオンダラーミール)
	岡山RC …………… 902.44 ドル (ミリオンダラーミール)

#### 年次寄付にご寄付をいただいた方々

鳥取中央RC ……………	安陪幸彦、荒田英毅、浜田重喜、平田奏一郎、影井喜代次、亀井 長、川居 亘、木島信二、駒井重忠、熊田一隆、真嶋 茂、松下光昭、森原 強、森下和人、中尾修治郎、西垣藤雄、西垣佳則、大西克典、大佐古弘之、坂本 治、玉川海潤、谷岡 浩、植木 聡、山根 勝、横川 誠
松江しんじ湖RC ……	秋鹿 誠、井島年美、大内 茂、岡 敏和、河上隆一、久保田 龍、佐藤秀雄、新宮広海、島田公二、昌子一郎、中井健之、成澤多美子、平川和良、三成武司
出雲南RC ……………	小川 敬、布野浩之
益田西RC ……………	松本祐二
高梁RC ……………	川村晴彦
児島東RC ……………	大江則男
倉敷中央RC ……………	道明道弘、合田博幸、平井久嗣、樫 朋宏、木村充男、國政郁哉、小林恭一、源 忠臣、難波弘毅、西本克寛、小河原洋子、大熊裕司、佐々木秀章、白神香織、高山五三郎、寺崎光宣、友田淑子、渡辺洋介、山中祥吉
真庭RC ……………	石井淳司、岡田 暁、手島 靖、富岡裕和、長尾和彦、三原義男
岡山東RC ……………	石井英行
岡山後樂園RC ……	秋定 健
岡山南RC ……………	勝間田達広

### ● 米山記念奨学会への寄付

#### クラブ特別寄付

倉吉東RC …………… 44,500 円 (米山ランチ)	笠岡東RC …………… 10,000 円 (ゴルフ同好会より)
鳥取RC …………… 40,000 円 (米山ランチ)	22,200 円 (米山ランチ)
笠岡RC …………… 27,750 円 (米山ランチ)	

#### 米山特別寄付をいただいた方々

松江しんじ湖RC ……	石倉貞昭、平川和良
備前RC ……………	荒井一郎、有本 薫、藤本久行、藤原一義、福圓良子、古林 弘、後藤康郎、星合豪輝、今吉 篤、石田安弘、石原伊知郎、伊勢崎淳、甲矢了二、梶田博嗣、亀田 泰、亀川周明、小山末廣、紀井正道、木村宏造、岸本泰子、小松正和、駒澤 勝、草加勝康、榎本敏行、向井厚信、森 泰司、長瀬善昭、中村誠志、中柄尅勲、岡本達也、清水 猛、杉山吉雄、高田 修、高木光俊、武元誠治、山本 寿、役重典之、吉村武司、吉延四郎

## 地区だより(2011年6月)①

### ◎ 新会員ご紹介



### ◎ ローターリー財団への寄付

#### ベネファクター

#### ポール・ハリス・フェロー



### ◎ 米山記念奨学会への寄付

#### 米 山 功 労 者



### 訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



**柏村寿一** 会員 (浜田RC)  
2011年6月25日ご逝去 (享年81歳)  
1963年1月入会  
柏村印刷(株) 元 代表取締役会長 印刷業  
1977-78年度 第19代会長、  
1999-00年度 地区出版委員会委員長、  
2004-05年度 第5ブロックガバナー補佐  
M.P.H.F(3回)、米山功労者(6回)、  
米山功労法人〔柏村印刷(株)〕



**大森弘介** 会員 (岡山南RC)  
2011年6月7日ご逝去 (享年88歳)  
1972年7月1日入会  
(医)大森整形外科医院 外科医  
1985-86年度 会長



**福武健二** 会員 (岡山南RC)  
2011年6月25日ご逝去 (享年82歳)  
1963年6月1日入会  
日進商事(株) 代表取締役会長 保険代理業  
SAA(4回)、各種理事・委員長歴任



## 地区だより(2011年6月)②

### ● ロータリー財団への寄付

#### ロータリー東日本震災復興基金

岡山東RC ..... 948.71 ドル

#### ポリオ・プラスへの寄付

岡山東RC ..... 1,369.96 ドル

#### クラブ特別寄付(年次寄付)

倉吉RC ..... 509.13 ドル (ミリオンダラーミール&財団BOX)  
 鳥取北RC ..... 2,495.60 ドル (財団BOX)  
 鳥取西RC ..... 1,268.29 ドル (ミリオンダラーミール&新入会員寄付)  
 松江RC ..... 2,452.43 ドル (財団ランチ&新入会員寄付)  
 平田RC ..... 2,244.41 ドル  
 笠岡東RC ..... 292.68 ドル  
                   121.95 ドル (ゴルフ同好会より)  
 倉敷中央RC ..... 40.00 ドル (新入会員寄付)  
 倉敷水島RC ..... 560.98 ドル  
 岡山RC ..... 972.44 ドル (ミリオンダラーミール&新入会員寄付)

岡山東RC ..... 1,646.34 ドル (ミリオンダラーミール)  
                   51.95 ドル (新入会員寄付)  
 岡山北西RC ..... 999.66 ドル (ミリオンダラーミール&新入会員寄付)  
 岡山北RC ..... 609.76 ドル (ミリオンダラーミール)  
 岡山備南RC ..... 1,600.00 ドル (財団BOX)  
 岡山城RC ..... 1,280.49 ドル (財団BOX)  
 岡山岡南RC ..... 1,137.20 ドル (財団BOX&ミリオンダラーミール&新入会員寄付)  
 岡山丸の内RC ..... 1,170.03 ドル (ミリオンダラーミール)  
                   37.02 ドル (1ドル寄付)  
 岡山西南RC ..... 5,511.56 ドル (財団BOX&ミリオンダラーミール)

#### 年次寄付にご寄付をいただいた方々

倉吉RC ..... 沖 礼  
 倉吉中央RC ..... 宮本幸人  
 松江南RC ..... 関谷忠之  
 松江しんじ湖RC ... 青尾茂樹、安部喜孝、江角保弘、高濱ツヤ子、恒松 徹、内藤允宏、安島 壮、安田和平、丸本良之  
 倉敷中央RC ..... 楠戸登美夫  
 倉敷南RC ..... 山下寛文、松岡純司  
 津山中央RC ..... 阿形覚昇、有本 稔、有本次男、有宗博志、萩原一雄、初川正子、廣野 學、加藤圓真、國米一朗、  
                   前原知明、松尾俊明、中西寛治、野村昌平、小笠原卓宏、岡田敏文、坂田英輝、杉本英樹、鈴木浩三、  
                   田口太馬男、只友 環、山本 平  
 津山西RC ..... 松永 章、西山尚恵、中村早百合、太田邦夫、下山武紀、田渕浩巳、上山良二、畝岡潤治、吉田藤生  
 岡山東RC ..... 荒川謙三、佐藤英明、齊藤博臣、鳥居 滋、竹本 治  
 岡山北西RC ..... 花房 茂、樋口芳紀、河田 肇、山田喜広  
 岡山北RC ..... 森 徹  
 岡山備南RC ..... 阿部寿満子、足立富郎、安藤道則、笛木久雄、藤井孝洋、深田昭司、犬飼仁志、犬飼泰介、貝原千鶴、  
                   河口亮一、木下修二、河野一郎、倉本瑋介、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、光亦 登、森美智子、  
                   宗元圭二、岡 延之、恩田英宜、坂川陽子、手島俊彦、若林 学、山下一盛  
 岡山西RC ..... 文野 平  
 岡山西南RC ..... 井上 勲、大内皓雄

### ● 米山記念奨学会への寄付

#### クラブ特別寄付

鳥取北RC ..... 200,000 円 (米山ランチ)  
 鳥取西RC ..... 75,600 円 (米山ランチ)  
 出雲RC ..... 82,500 円  
 出雲南RC ..... 33,348 円 (米山BOX)  
 笠岡東RC ..... 10,000 円 (ゴルフ同好会より)  
 倉敷RC ..... 59,006 円 (米山BOX)  
 倉敷水島RC ..... 106,000 円  
 岡山東RC ..... 155,580 円 (米山BOX)

岡山北RC ..... 54,000 円 (米山ランチ)  
 玉野RC ..... 41,580 円 (米山ランチ)  
 岡山備南RC ..... 166,000 円 (米山BOX)  
 岡山岡南RC ..... 93,004 円 (米山BOX)  
                   28,000 円 (米山ランチ)  
 岡山丸の内RC ..... 14,910 円 (米山BOX)  
 岡山西南RC ..... 209,502 円 (米山BOX)  
                   143,360 円 (米山ランチ)

#### 米山特別寄付をいただいた方々

鳥取北RC ..... 入江容子、植田哲朗、岡森 裕、坂根 徹、笹野真紀、霜村哲男、竹田達夫、田中 彰、田中紀章、  
                   田村文男、秦野諭示、原田克巳、古川郁夫、本家勇子、前田清介、松下栄一郎、松田恭子、松長政幸、  
                   道上正規、森下耀雄、森本正行、森本美明、山根敏男、湯浅浩司、米田由起枝  
 浜田RC ..... 稲場久和  
 玉島RC ..... 守屋佳昭、植村庸治郎  
 岡山備南RC ..... 阿部寿満子、足立富郎、安藤道則、笛木久雄、藤井孝洋、深田昭司、本郷 亮、犬飼仁志、犬飼泰介、  
                   貝原千鶴、片山 誠、河口亮一、木下修二、河野一郎、倉本瑋介、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、  
                   光亦 登、森美智子、宗元圭二、長尾一孝、岡 延之、岡 靖彦、恩田英宜、坂川陽子、高戸賢一、  
                   手島俊彦、若林 学、山下一盛  
 岡山岡南RC ..... 荒嶋 望、藤井将登、濱田誠二、磯邊 崇、金田栄三、近藤 連、森下雅人、森末英男、中前貴子、  
                   太田哲生、齊藤仁昭、惣市卓久、杉 妙子、高戸正勝、鷹取宏尚、吉井良治、柚木康司

## 出席報告(2011年5月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				2010年7月1日	5月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	83.33	55.56	3	15	12	0	-3
	倉 吉	88.64	76.36	4	55	55	2	0
	倉 吉 中 央	78.26	56.52	3	21	23	1	2
	倉 吉 東	89.33	71.03	3	43	44	2	1
	鳥 取	100.00	81.58	3	57	56	2	-1
	鳥 取 中 央	82.39	77.84	4	46	44	0	-2
	鳥 取 北	85.85	81.82	4	54	55	6	1
	鳥 取 西	88.43	84.26	4	57	55	0	-2
	計(8)	87.03	73.12		348	344	13	-4
第2グループ	境 港	85.27	59.34	3	44	44	0	0
	米 子	85.28	56.58	4	67	67	2	0
	米 子 中 央	84.38	71.88	3	31	32	1	1
	米 子 東	84.93	68.83	3	74	79	5	5
	米 子 南	85.11	70.21	4	50	49	1	-1
	計(5)	84.99	65.37		266	271	9	5
第3グループ	松 江	88.37	76.64	3	69	70	0	1
	松 江 東	90.26	84.57	3	58	59	0	1
	松 江 南	90.73	84.18	4	69	69	4	0
	松江しんじ湖	87.76	78.73	3	60	63	8	3
	隠 岐 西 郷	85.00	73.00	4	30	28	0	-2
	計(5)	88.42	79.42		286	289	12	3
第4グループ	平 田	95.07	85.00	3	37	37	1	0
	出 雲	75.49	71.57	4	53	51	1	-2
	出 雲 中 央	81.86	75.00	4	48	51	3	3
	出 雲 南	96.67	80.42	4	59	60	6	1
	大 社	76.19	62.86	3	43	43	0	0
	計(5)	85.06	74.97		240	242	11	2
第5グループ	江 津	83.95	74.07	3	26	27	0	1
	浜 田	92.04	76.87	3	55	55	0	0
	益 田	88.44	76.96	4	26	26	3	0
	益 田 西	85.86	69.70	3	32	32	1	0
	大 田	90.87	85.54	3	27	28	3	1
計(5)	88.23	76.63		166	168	7	2	
第6グループ	井 原	73.42	60.45	3	45	48	2	3
	笠 岡	93.48	86.41	4	50	50	0	0
	笠 岡 東	86.90	80.36	4	37	42	1	5
	新 見	83.33	77.08	3	18	16	1	-2
	総 社	82.29	66.67	3	42	39	6	-3
	総 社 吉 備 路	88.31	84.63	4	36	37	3	1
	高 梁	79.18	77.69	3	44	45	3	1
	玉 島	92.03	88.66	3	29	30	1	1
計(8)	84.87	77.74		301	307	17	6	

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				2010年7月1日	5月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	78.19	59.66	4	30	29	0	-1
	児 島 東	88.33	83.33	5	25	24	0	-1
	倉 敷	100.00	84.97	2	78	80	0	2
	倉 敷 中 央	86.84	80.26	4	19	19	3	0
	倉 敷 東	88.96	77.79	4	43	42	3	-1
	倉 敷 南	98.48	56.85	3	56	66	5	10
	倉 敷 水 島	82.26	71.69	3	34	32	0	-2
	倉 敷 瀬 戸 内	90.79	69.43	4	37	38	2	1
	計(8)	89.23	73.00		322	330	13	8
第8グループ	真 庭	95.48	85.70	4	36	34	0	-2
	美 作	90.82	90.15	4	38	38	1	0
	津 山	68.58	62.45	3	87	89	3	2
	津 山 中 央	74.36	74.36	3	26	27	2	1
	津 山 西	80.01	65.89	3	34	35	4	1
	計(5)	81.85	75.71		221	223	10	2
第9グループ	赤 磐	82.35	68.38	4	20	21	0	1
	備 前	83.33	76.13	3	40	44	3	4
	岡 山	86.59	71.63	2	111	109	0	-2
	岡 山 東	91.91	85.44	3	84	86	0	2
	岡 山 北 西	92.50	78.50	4	47	51	4	4
	岡 山 後 楽 園	88.30	76.63	3	50	51	0	1
計(6)	87.50	76.12		352	362	7	10	
第10グループ	岡 山 旭 川	90.48	76.19	3	30	28	3	-2
	岡 山 中 央	86.03	71.08	3	44	46	5	2
	岡 山 北	79.50	67.50	4	53	50	0	-3
	岡 山 南	81.52	70.76	4	150	154	12	4
	玉 野	86.37	79.55	4	33	33	0	0
	牛 窓	78.13	71.88	4	8	8	0	0
計(6)	83.67	72.83		318	319	20	1	
第11グループ	岡 山 備 南	81.92	74.93	3	35	35	4	0
	岡 山 城	90.00	85.00	4	31	30	4	-1
	岡 山 岡 南	89.53	82.36	4	26	29	3	3
	岡 山 丸 の 内	78.49	67.74	3	33	32	3	-1
	岡 山 西	86.27	75.08	4	77	76	5	-1
	岡 山 西 南	87.64	76.04	4	69	70	2	1
計(6)	85.64	76.86		271	272	21	1	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日会員数	3,091名	
5月末日会員数	3,127名	
内 女性会員数	140名	
純増	36名	
5月出席率	Make-up後	86.16%
	ホームクラブ	74.72%

### 【お詫びと訂正】

月信Vol.12 PDF版に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。  
地区日より(2011年4月)

P.9 ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金への寄付・・・630.00ドル(ミリオンダラーマイル)  
『松江南RC』を『松江東RC』に訂正

■表紙写真／撮影者紹介：蜂谷 秀人氏：1962年5月30日 岡山市生まれ。1981年 日本大学芸術学部写真学科入学。1985年 同大学卒業後、山陽新聞社入社。現在 日本写真家協会会員(1996年4月～)、中国デザイン専門学校非常勤講師。著書に「僕とカメラの旅物語」「ずんちゃちゃカメラ節」がある。

# 出席報告(2011年6月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				2010年 7月1日	6月末	内女性 会 員	増減
智 頭	81.66	70.00	5	15	11	0	-4
倉 吉	95.76	81.21	3	55	55	2	0
倉吉中央	80.44	57.61	4	21	23	1	2
倉吉東	95.43	68.03	4	43	44	2	1
鳥 取	100.00	83.47	5	57	53	2	-4
鳥取中央	86.20	80.87	3	46	41	0	-5
鳥取北	86.82	79.52	3	54	54	6	0
鳥取西	84.57	75.93	3	57	53	0	-4
計(8)	88.86	74.58	/	348	334	13	-14
境 港	80.11	63.77	4	44	42	0	-2
米 子	85.82	60.60	4	67	62	2	-5
米子中央	85.94	77.34	4	31	32	1	1
米子東	85.36	67.71	4	74	77	5	3
米子南	91.43	75.68	4	50	46	1	-4
計(5)	85.73	69.02	/	266	259	9	-7
松 江	86.98	76.18	4	69	68	0	-1
松江東	92.29	80.22	4	58	57	0	-1
松江南	87.88	81.08	4	69	68	4	-1
松江しんじ湖	92.59	79.89	3	60	63	8	3
隠岐西郷	85.38	69.79	4	30	26	0	-4
計(5)	89.02	77.43	/	286	282	12	-4
平 田	91.87	88.17	4	37	38	1	1
出 雲	78.92	72.06	4	53	48	1	-5
出雲中央	84.31	77.45	4	48	50	3	2
出雲南	99.58	79.91	4	59	59	6	0
大 社	75.79	63.02	4	43	42	0	-1
計(5)	86.09	76.12	/	240	237	11	-3
江 津	82.41	76.85	4	26	26	0	0
浜 田	93.10	74.88	4	55	52	0	-3
益 田	87.50	75.00	4	26	24	2	-2
益田西	85.72	68.94	5	32	30	1	-2
大 田	91.54	83.08	5	27	27	3	0
計(5)	88.05	75.75	/	166	159	6	-7
井 原	75.86	61.16	5	45	46	2	1
笠 岡	94.28	90.85	4	50	50	0	0
笠岡東	91.67	88.10	4	37	42	1	5
新 見	95.31	84.38	4	18	16	1	-2
総 社	82.16	77.93	3	42	37	6	-5
総社吉備路	92.57	91.22	4	36	35	3	-1
高 梁	88.52	68.17	4	44	44	3	0
玉 島	87.18	84.65	4	29	30	1	1
計(8)	88.44	80.81	/	301	300	17	-1

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				2010年 7月1日	6月末	内女性 会 員	増減
児 島	84.85	68.60	3	30	28	0	-2
児島東	90.28	87.50	3	25	23	0	-2
倉 敷	98.95	82.79	5	78	77	0	-1
倉敷中央	79.47	76.91	4	19	18	3	-1
倉敷東	87.10	77.18	4	43	40	3	-2
倉敷南	98.12	66.90	4	56	66	5	10
倉敷水島	73.13	62.00	5	34	31	0	-3
倉敷瀬戸内	91.23	72.69	3	37	38	2	1
計(8)	87.89	74.32	/	322	321	13	0
真 庭	93.32	86.57	4	36	34	0	-2
美 作	94.30	93.56	4	38	35	1	-3
津 山	76.15	67.88	4	87	88	3	1
津山中央	77.88	76.92	4	26	26	2	0
津山西	92.35	85.29	5	34	34	4	0
計(5)	86.80	82.04	/	221	217	10	-4
赤 磐	85.02	72.52	4	20	20	0	0
備 前	82.39	78.81	4	40	43	3	3
岡 山	86.14	72.69	5	111	105	0	-6
岡山東	87.47	82.75	5	84	85	0	1
岡山北西	87.57	76.50	4	47	49	4	2
岡山後楽園	89.71	76.47	4	50	51	0	1
計(6)	86.38	76.62	/	352	353	7	1
岡山旭川	87.14	72.14	5	30	25	1	-5
岡山中央	87.26	77.42	4	44	44	5	0
岡山北	76.00	67.00	4	53	45	0	-8
岡山南	86.29	76.75	4	150	151	12	1
玉 野	88.73	81.95	4	33	32	0	-1
牛 窓	84.38	84.38	4	8	7	0	-1
計(6)	84.97	76.61	/	318	304	18	-14
岡山備南	83.64	80.47	5	35	35	4	0
岡 山 城	86.55	83.22	4	31	28	4	-3
岡山岡南	90.00	83.16	4	26	30	3	4
岡山丸の内	87.10	73.39	4	33	32	3	-1
岡 山 西	89.49	71.90	4	77	73	5	-4
岡山西南	87.42	77.51	4	69	64	2	-5
計(6)	87.37	78.28	/	271	262	21	-9

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日会員数	3,091名	
6月末日会員数	3,028名	
内 女性会員数	137名	
純増	-63名	
6月出席率	Make-up後	87.35%
	ホームクラブ	76.55%

国際ロータリー 第2690地区  
2010-2011年度  
地区スローガン



国際ロータリー第2690地区 2010-2011年度 ガバナー  
**小林 完治**

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館2F  
TEL.086-221-2690 FAX.086-221-2691  
E-mail : kobayashi2690@mild.ocn.ne.jp